

発行 日本共産党南知多支部



連絡先
〒470-3321 南知多町
内海内塩田77-3
(南知多町議会議員)
内田 保
電話 0569-62-1816
携帯 090-2776-7529

内田たもつだより

内田たもつ ホームページ
http://uchida-tamotsu.jimdo.com



日本共産党発行
うしん 赤旗
日刊 3497円
日曜版 930円

小学校 中学校入学祝い金 実現

3月議会は4日から始まり17日までありました。内田議員は、初日の9日の文教厚生委員会において、一般会計・特別会計に対して、約60項目にわたり質問し、予算の妥当性をチェックしました。町からは、評価できる積極的な施策や取り組むべき施策の提案があり、内田議員は、町民の切実な要望や問題について質問しました。一部紹介します。



豊丘キャベツ畑

小学校1万円 中学校3万円 入学祝い金支給

今年、小学校90人、中学校123人を想定して総額459万円を予算化しました。小学校入学1人に1万円、中学校入学1人に3万円を支給します。この制度は、知多半島でも他にない、南知多独自の制度です。少子化が進む南知多町において、子育て応援金と合わせて、子どもたちを大事にする制度です。転入学があっても、4月末日まで利用可能です。

おうちで子育て応援金支給 327万円1人3千円

子育て応援施策として、南知多町では、子育て支援について、0歳(10ヶ月)〜2歳までの幼児を家で育てる保護者に対して、1人月額30000円の応援金を出すことを決めました。年齢によって人数の動きがあり、3歳になったら対象になりません。町当局によると延べ人数で1091人を想定してこの制度がつけられました。

保育士9千円の賃金アップ 南多町はなぜ申請しないのか

現在の保育士の平均給与は月額21万3千円となっており、全産業の平均給与30万4千円と比べると約9万円もの差があります。(厚労省「賃金構造基本統計調査」)子供の成長をサポートし、命を預かる責任重大な仕事であるにもかかわらず、保育士の給料は低水準と言わざるを得ません。「重労働なのに低賃金」と言われ、保育士等のケア労働者は、応募が今少ない状況です。岸田政権がこの状況を改善するために、保育士等の給料を9千円引き上げることを決定しました。しかし、町当局は「南知多町他の一般公務員とのバランスが崩れるので国に申請しない」と回答しました。



保育労働者等の処遇の改善は、全額国の負担で2月

離島小中学校の教員用自動車 車検費用の負担を

島の先生たちから、内田議員は、車保有の負担について聴き取りました。島の先生たちは船着き場までの移動手段の少なさをカバーするため、町費でない車を各学校の職員で保有し、車検代も出しています。「車検代くらいは出してほしい」と予算要望をしましたが、「今年も自己負担でお願いしたい」との冷たい回答でした。

人間ドック・脳ドックの 充実で健康管理を

人間ドックの予算は、令和4年度276万円、脳ドックは105万円の予算計上です。内田議員は、町民のニーズにあうものかどうかを質問しました。当局は、「人間ドックは230人を想定し、脳ドックは150人を想定している」と答弁しました。

人間ドックは、4月1日から、脳ドックは秋の9月15日頃から募集する予定です。積極的な応募で健康を守っていききたいものです。

国保・介護運営協議会委員報酬 議員への支給は二重取り

町会議員は、毎月の議員報酬をもらっています。町の審議会である介護・国保運営協議会での議員としての報酬受領は、報酬の二重取りになり、町民からは理解が得られず、支給すべきではありません。このような予算は認められません。また、もともと、国民健康保険料や介護保険料の原案を策定する審議会に議員が参加すべきではありません。本来、議会で審議すべき内容を、当局とあらかじめ談合することになります。議員は、議会で町当局の施策をチェックすべきです。町長は談合の推進になりかねない審議会の議員委員の任命はやめるべきです。

ウクライナ侵略への抗議採択

7日の一般質問の後、追加議事では、ウクライナへの侵略に対する抗議の決議が採択されました。(裏面参照)

世界から侵略止める風よ吹け

毎日のウクライナからの悲惨な被害の報道に、胸がつぶれる思いです。一人の力は小さいが、世界中から「即時、ロシアは侵略やめよ」の声をあげましょう。



〈川柳コーナー〉